

乱立する専用端末の運用・管理から解放！

～マイナンバー系システムを「リモートPCアレイ」で集約管理すべき理由～



アセンテック株式会社
第二営業部
大濱 哉萌



Corporate Message

***Work Smarter with IT,
Live Better***

アセンテックについて

アセンテック株式会社（Ascentech K.K.）

設立: 2009年2月2日
本社: 東京都千代田区神田練堀町 3
社員数: 88名（単体）、177名（連結）2026年1月時点
役員:

取締役会長	佐藤 直浩
代表取締役社長	松浦 崇
社外取締役	彭 雅秀 *
取締役営業本部長	岩崎 遼
社外取締役	白石 正 *
社外取締役	栗原 桂一
社外取締役	松田 洋志 *

*:非常勤取締役

上場市場: 東証スタンダード（証券コード：3565）

事業概要: VDI及びセキュリティに関する製品開発及び
システムインテグレーションサービスの提供
コンサル、設計、構築、保守、運用をE2Eでサポート

グループ: 株式会社ワズコーポレーション
株式会社ブレイクアウト
株式会社CXJ

経営理念と社名・ロゴ

簡単、迅速、安全に！
お客様のビジネスワークスタイルの変革に貢献する。



各種機関認定



ISMS



環境マネジメント
システム



SBT



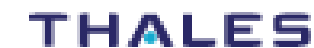
JAPHIC



ストレスフリーカンパ
ニー

VDI事業への取り組み

弊社は1998年より25年以上に亘ってVDIソリューション事業を行っております。
Citrix製品を中心にVDIソリューションを取り扱う**VDI専門国内ディストリビューター**です。
技術者も多数在籍しており、Citrix環境やOmniStack環境でのシンククライアントの利用についても豊富なレジャがございます。
Atrust (シンククライアント端末)、Citrix Netscaler (ネットワーク)、ThinPrint (印刷)、Soliton(多要素認証)、
デル・テクノロジーズ / HPE (ストレージ)、THALES Safenet (認証、暗号化) などの製品を一次店として取扱い、
テクニカルサポートと安定した製品提供を心がけ、VDI事業をコアビジネスとして展開しております。



アセンテックソリューション

VDI SOLUTION

citrix™ 仮想デスクトップ **omnissa™** 仮想デスクトップ **DELL Technologies** シンククライアント **Atrust** シンククライアント **Resilio Lynx™** シンククライアント

DEFESA Logger ログ取得 **MylogStar** ログ取得 **ThinPrint®** VDI印刷 **Load Runner** VDIベンチマークツール

ZEROTRUST SECURITY

Forcepoint DLP **numecent®** 仮想アプリケーション配信 **CROWDSTRIKE** EDR **cybereason** EDR

Soliton® 多要素認証/ID管理 **THALES** 暗号鍵管理/多要素認証 **KEEPER®** 特権ID/パスワード管理 **SaaS Secure Client** SaaSセキュリティ

CLOUD INFRASTRUCTURE

Remote PC Array HDI **DELL Technologies** サーバ / ストレージ **Hewlett Packard Enterprise** サーバ / ストレージ **Lenovo™** サーバ / ストレージ

Quantum ストレージ **NetApp®** ストレージ **wasabi** クラウドストレージ **HYCU®** クラウドバックアップ

XenServer ハイパーバイザー **vmware®** ハイパーバイザー **NUTANIX** HCI **NVIDIA** GPU

net>scaler ネットワーク **ivantiv** ネットワーク **GORGON** 電磁波シールドラック **Edge AI Array** AIエッジサーバ (Coming Soon)

PROFESSIONAL SERVICE

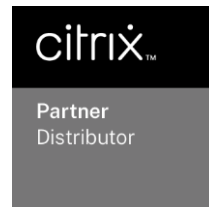
VDIコンサルティングサービス
アセンテックの豊富なノウハウと先進ツールにより、VDI導入に関するコンサルティングを実施します。

VDI構築サービス
CitrixやVMwareを利用したサーバ統合インフラ、シンククライアントインフラの構築を実施します。

プレミアサポートサービス
VDIに関わる保守サポート/運用サービスを各ソリューションの資格技術者が行います。

ITインフラ構築サービス
PC・サーバキッティングを始め、ストレージ、ネットワークのインフラ構築をサポートします。

エンドポイントデリバリーサービス
シンククライアントを始めとしたエンドポイント端末の現場設置作業や、事前キッティングを行います。



VMware
Advanced Partner



デスクトップを仮想化する方法と 導入時の課題

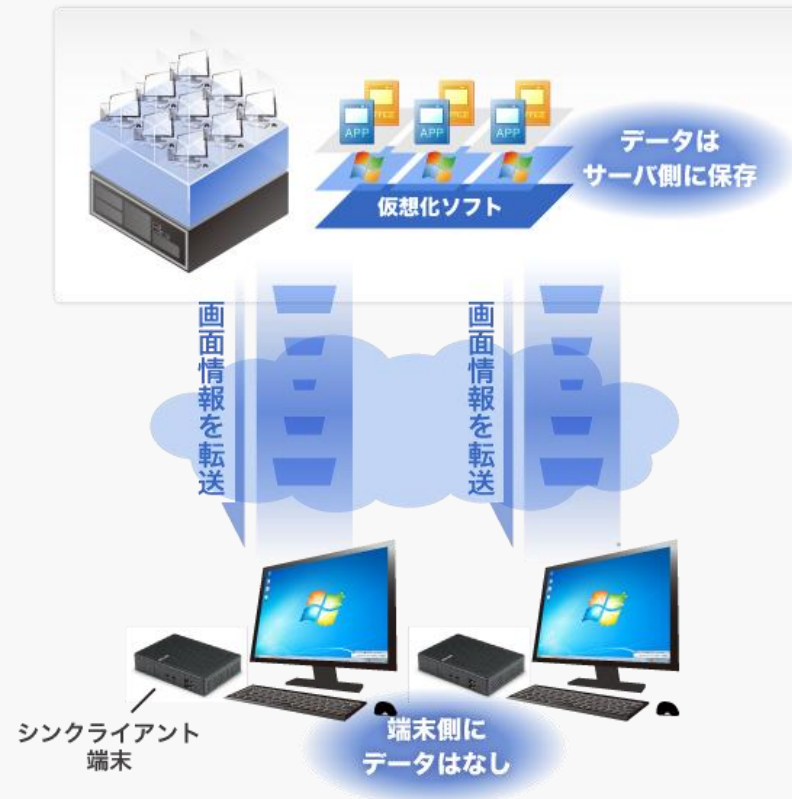
デスクトップ仮想化とは？

ユーザーが利用するOSやアプリケーション、ファイルなどをサーバーに集約し、ユーザーが自分のデスクトップをネットワーク越しにリモート操作で利用するシステムです。

🖥️ FAT-PC環境



☁️ 仮想デスクトップ環境



そんなデスクトップ仮想化、導入の現実は？

デスクトップ仮想化はFAT-PCの課題解決に有効な方式で、多くの企業が興味をお持ちですが、お客様に提案をしても検討に時間がかかったり、なかなか成約に至らないケースも多い。

デスクトップ仮想化導入の**主な壁**

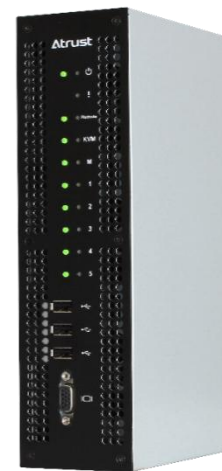
1. コストが**高い!!**
2. 技術的に**難易度が高く**、導入に時間がかかる
3. PCの**パフォーマンスが悪くなる**ケースも!!
4. 段階導入がし辛く、**イニシャルコストが集中**
5. **運用も大変!!**



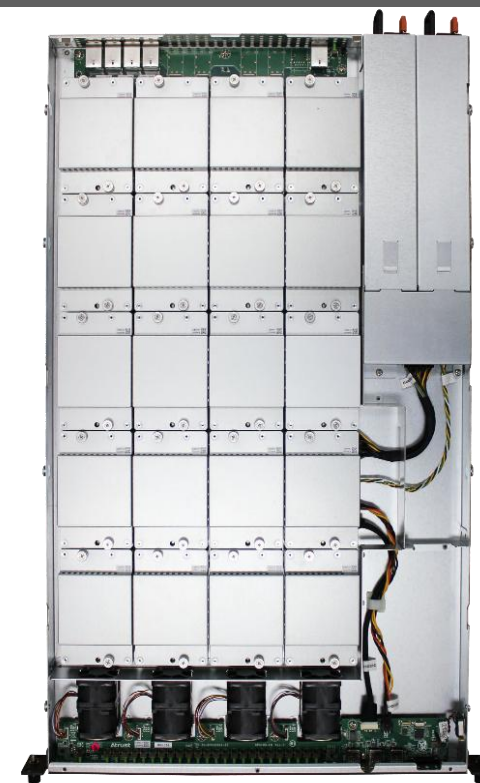
そこで、リモートPCアレイ

リモートPCアレイとは？

シンククライアントメーカーのAtrust社とアセンテックが共同開発を行った
低コストリモートアクセスソリューションです。



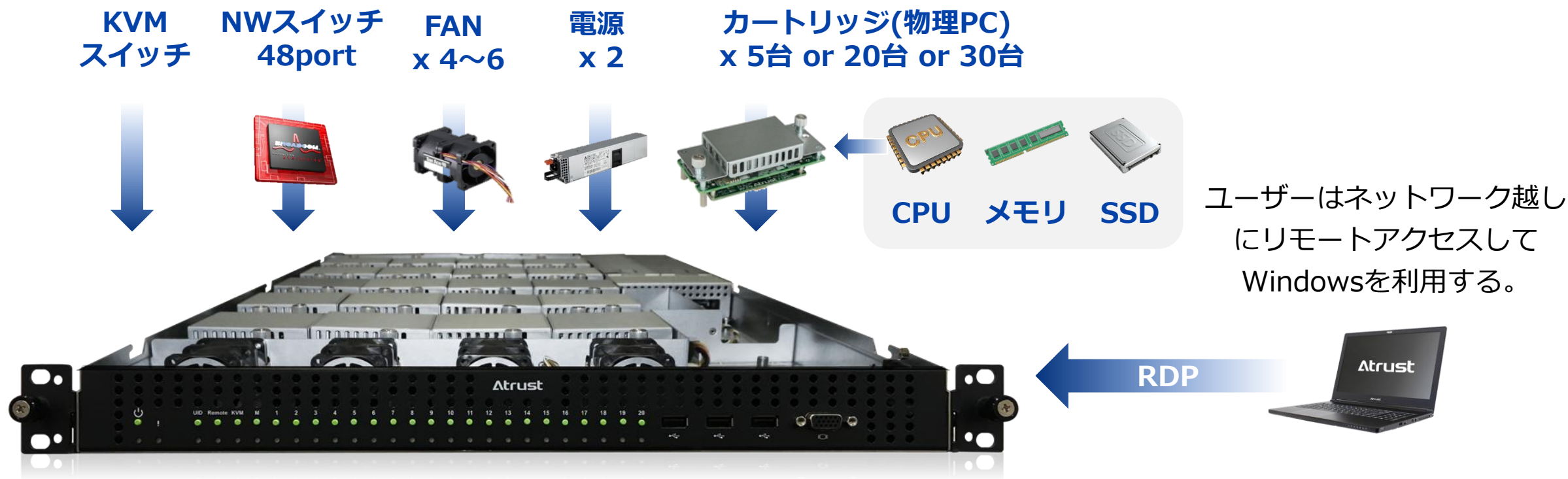
リモートPCアレイ50



リモートPCアレイ100

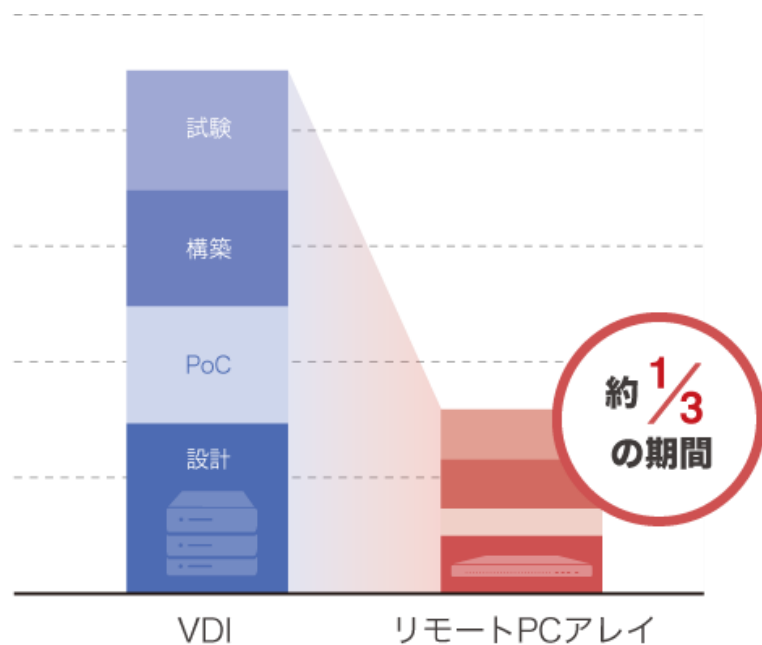
リモートPCアレイ概要

1つの筐体に5台 or 20台 or 30台の物理PC（カートリッジ）を搭載。
VDIに必要なCPU、メモリ、ストレージ、NWスイッチ、KVMスイッチ、
管理ソフトウェアをオールインワンにて提供します。



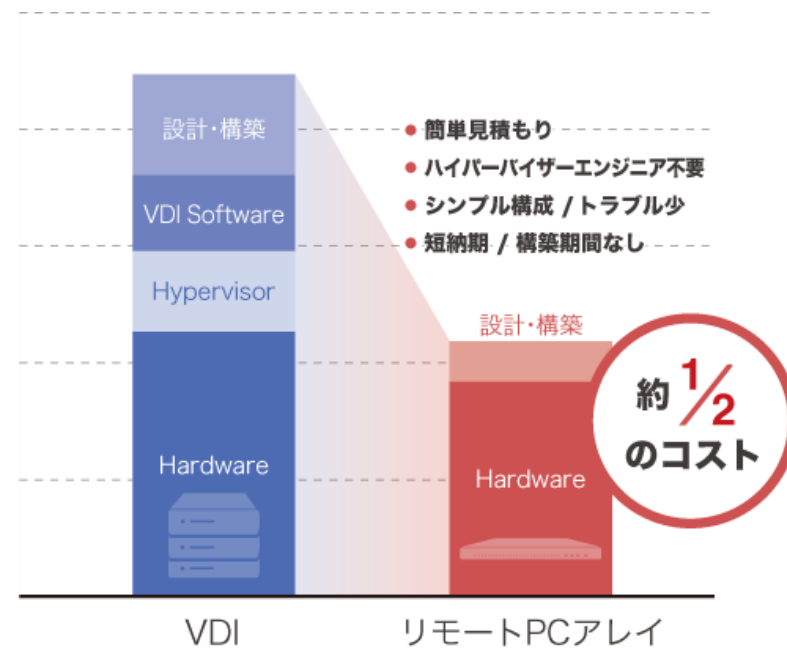
一般的なVDIとリモートPCアレイとの導入比較

リモートPCアレイは一般的なVDI導入に比べ
設計構築期間は約1/3、コストは約1/2と圧縮が可能となります。



一般的なVDIとリモートPCアレイの設計構築期間比較

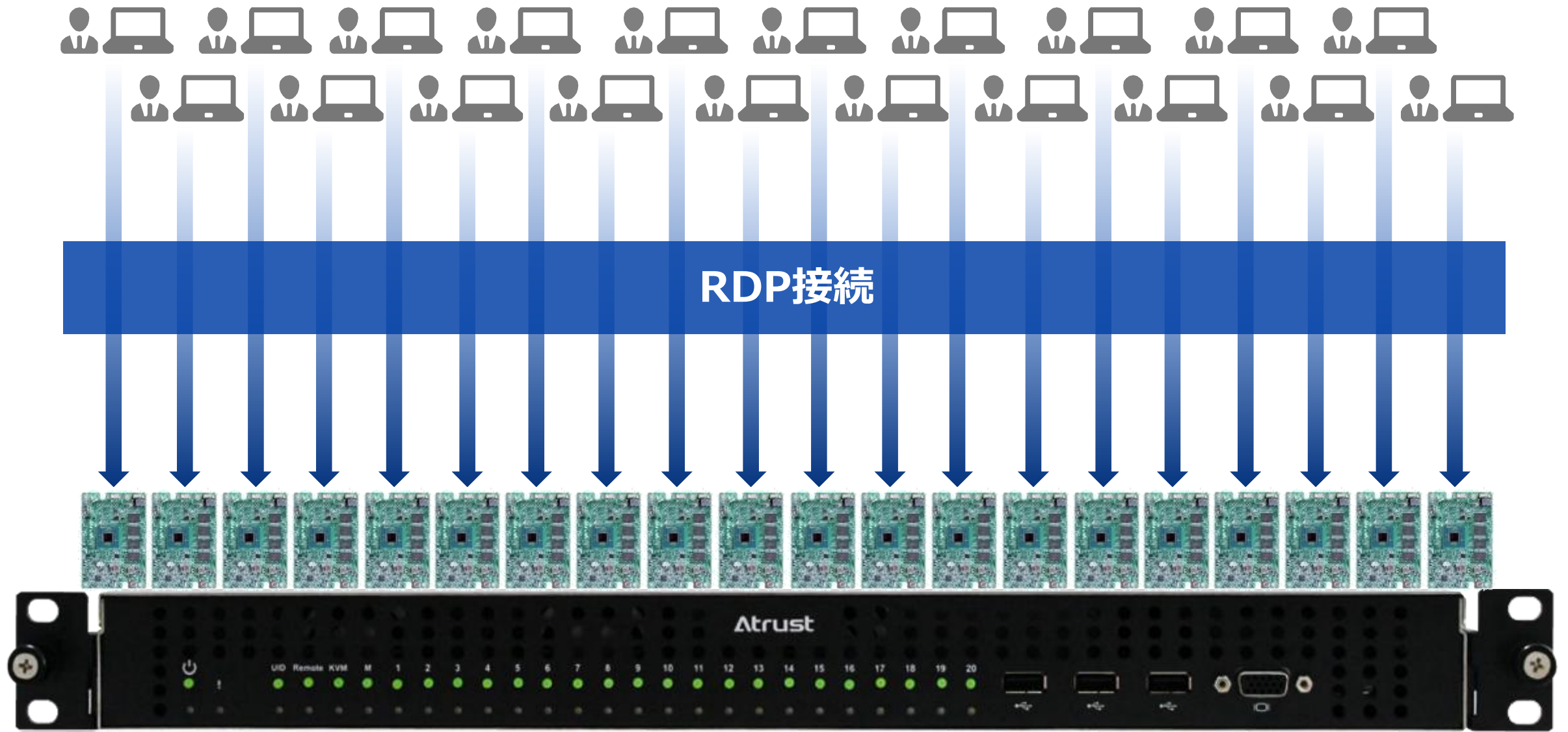
※2 アセンテック社試算



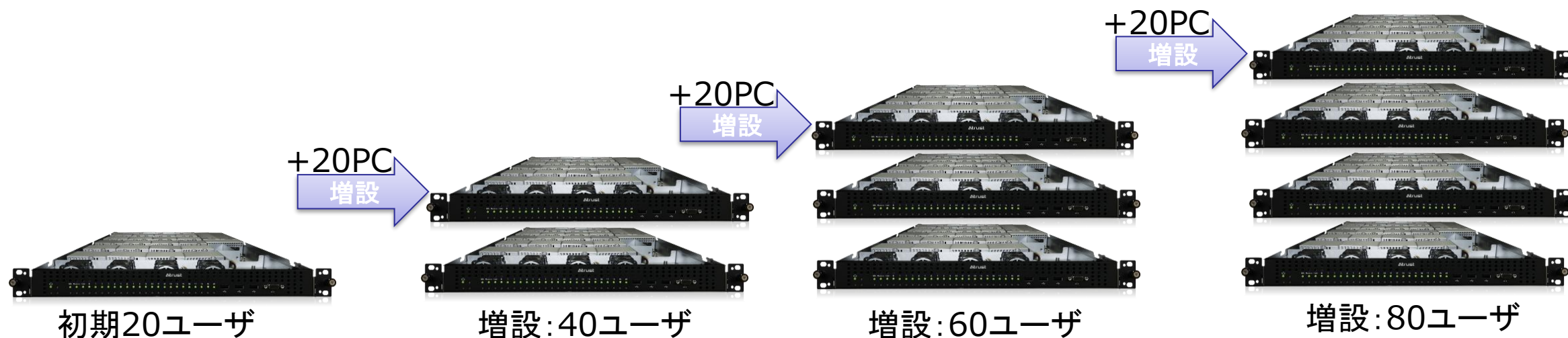
一般的なVDIとリモートPCアレイのコスト比較

※1 アセンテック社試算(標準価格ベース、300ユーザーの場合)

リモートPCアレイの接続構成



- ・ まずは一台から
- ・ 追加ユーザー分のリモートPCアレイを追加するだけ



リモートアクセス ソリューション ポジショニング

従業員数	方法	必要な製品
800 以上	VDI/SBC SIコスト ①VDIコンサルティング ②システム設計・構築 ③保守、運用 ④プログラム改定対応/ 予算申請	 SVR : HPE/Dell STRG : HPE Alletra (or HCI:Nutanix) NW機器 各ライセンス
20-800	HDI (Blade PC) ハイパーバイザー不要 SI 不要 簡単な検証	 リモートPCアレイ Remote PC array シリーズのみ

リモートPCアレイの強み

1	Office業務利用～ロボティクス(RPA)利用まで幅広い利用想定
2	設計・構築期間の短縮
3	イニシャルコスト・ランニングコストの圧縮
4	複雑な設計ではないので、導入後は安定運用・簡易な管理
5	利用人数が増えればシャーシ単位での簡単増設
6	ハードウェアの低い故障率

リモートPCアレイ製品ラインナップ

リモートPCアレイ製品ラインナップ

テレワーク・RPA

リモートPCアレイ50



省スペースデスクトップ上に5台のPCカートリッジを搭載した、RPA専用プラットフォーム製品

5PC

中規模仮想デスクトップ

リモートPCアレイ100



1 Uの筐体に20台のPCカートリッジを搭載した、中規模仮想デスクトップ向けモデル

20PC

中・大規模仮想デスクトップ

リモートPCアレイ200



1 Uの筐体に30台のPCカートリッジを搭載した、中-大規模仮想デスクトップ向けの高集約モデル

30PC

高性能リモートデスクトップ
専用機

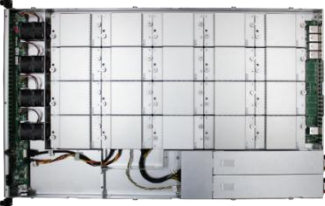
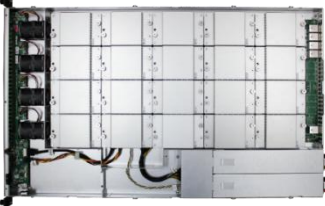
リモートPCアレイ120



高度なエンジニアリング業務をリモート環境で実行するための高性能プラットフォーム製品

10PC

リモートPCアレイ 製品一覧

	リモートPCアレイ50	リモートPCアレイ100	リモートPCアレイ200	リモートPCアレイ120
HIGH		  Intel Ultra 5 125U 12C/14T (15W) 4.30 GHz (Max Turbo)		  Intel i7-13700E (P-core 8 1.90 GHz E-core 8 1.30 GHz)
Spec		  NEW!! AMD Ryzen V2516 6C/12T (15W) 4 GHz (Max Turbo)		
LOW	  Intel i3-N305 8C/8T (15W) 3.80 GHz (Max Turbo)	  Intel i3-N305 8C/8T (15W) 3.80 GHz (Max Turbo)	  Celeron J6412 (4Cores 2.60GHz)	

3つの中から選べる保守メニュー



翌営業日パーツ配送保守

障害箇所特定後、良品をセンターより配送するサービス



翌営業日オンサイト保守

カスタマエンジニアによる訪問修理サービス

※障害品内にあるデータの復旧は含まれておりません。

【オプション】

※¹SSD返却不要オプションの加入



24時間365日 オンサイト保守

カスタマエンジニアによる訪問修理サービス

※障害品内にあるデータの復旧は含まれておりません。

【オプション】

※¹SSD返却不要オプションの加入

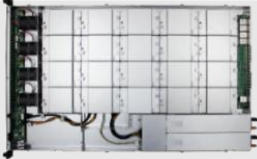
※¹SSD返却不要オプションについて：

通常のオンサイトサービスでは、修理交換により取り外された部品はエンジニアが持ち帰りますが、本アドオンオプションを付属いただくと交換により取り外されたSSDをお客様の所有物とする権利を付与し、お客様にお渡しします。

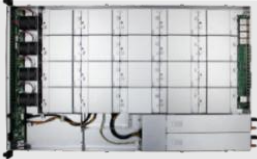
リモートPCアレイ製品仕様【インテル Core i3-N305 プロセッサー モデル】

項目		リモートPCアレイ50 ※限定供給	リモートPCアレイ100
筐体イメージ			
シャーシ	外形	タワー型(重量5kg) 256.4(H) × 69(W) × 241(D)	1Uシャーシ(重量16.7kg) 43.8(H) × 430(W) × 736.6(D)
	スイッチ	KVM スイッチ ×1, イーサネットスイッチ ×1	KVM スイッチ ×1(リモート対応), イーサネット スイッチ×1
	管理コンソール	Atrust コンソールマネジメント(ACM) ×1	
	FAN	3個	4個
	電源	AC Adapter 180W x1個	ホットスワップ対応 550W x2個
	最大消費電力	最大145W	最大580W
	カートリッジ搭載数	5カートリッジ	20カートリッジ
カートリッジ	CPU	Intel i3-N305 8C/8T (15W) 3.80 GHz (Max Turbo)	
	GPU	インテル Core UHD グラフィックス ※CPU内蔵	
	Memory	16GB DDR4	16GB DDR4
	Storage	256GB NVMe SSD	
	Network	Dual GbE NIC	
	サポートOS	Microsoft Windows 11 ※OSは含まれておりません。	

リモートPCアレイ製品仕様【AMD V2516 プロセッサー モデル】

項目		リモートPCアレイ100
筐体イメージ		
シャーシ	外形	1Uシャーシ(重量17.1kg) 43.8(H) × 430(W) × 736.6(D)
	スイッチ	KVM(リモート対応) スイッチ ×1, イーサネットスイッチ ×1
	管理コンソール	Atrust コンソールマネジメント(ACM) ×1
	FAN	4個
	電源	ホットスワップ対応 550W x2個
	最大消費電力	最大580W
	カートリッジ搭載数	20カートリッジ
ノード	CPU	AMD Ryzen Embedded V2516 6C/12T(15W) 4GHz(Max Turbo)
	GPU	AMD Radeon™ Graphics ※CPU内蔵
	Memory	16GB DDR4
	Storage	256GB NVMe SSD
	Network	Dual GbE NIC
	サポートOS	Microsoft Windows 11 ※OSは含まれておりません。

リモートPCアレイ製品仕様【インテル Ultra5 プロセッサ モデル】 ※受注生産方式

項目		リモートPCアレイ100
筐体イメージ		
シャーシ	外形	1Uシャーシ(重量17.1kg) 43.8(H) × 430(W) × 736.6(D)
	スイッチ	KVM(リモート対応) スイッチ ×1, イーサネットスイッチ ×1
	管理コンソール	Atrust コンソールマネジメント(ACM) ×1
	FAN	4個
	電源	ホットスワップ対応 550W x2個
	最大消費電力	最大580W
	カートリッジ搭載数	20カートリッジ
ノード	CPU	Ultra5 125U 12C/14T(15W) 4.30 GHz(Max Turbo)
	GPU	インテル Core UHD グラフィックス ※CPU内蔵
	Memory	16GB DDR5 ※その他構成は要相談
	Storage	256GB NVMe SSD ※その他構成は要相談
	Network	Dual GbE NIC
	サポートOS	Microsoft Windows 11 ※OSは含まれておりません。

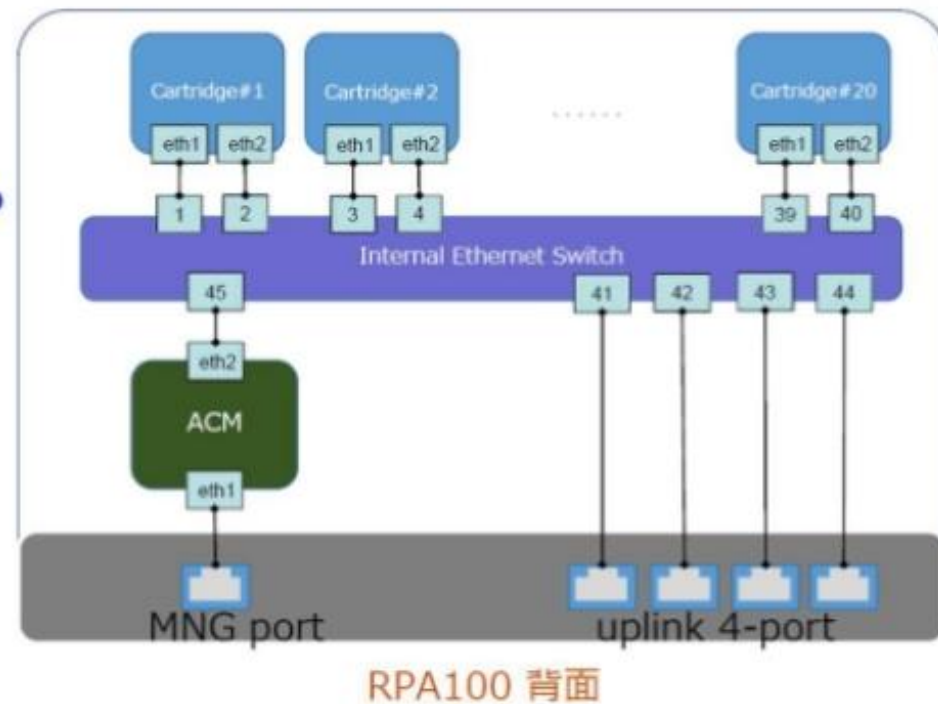
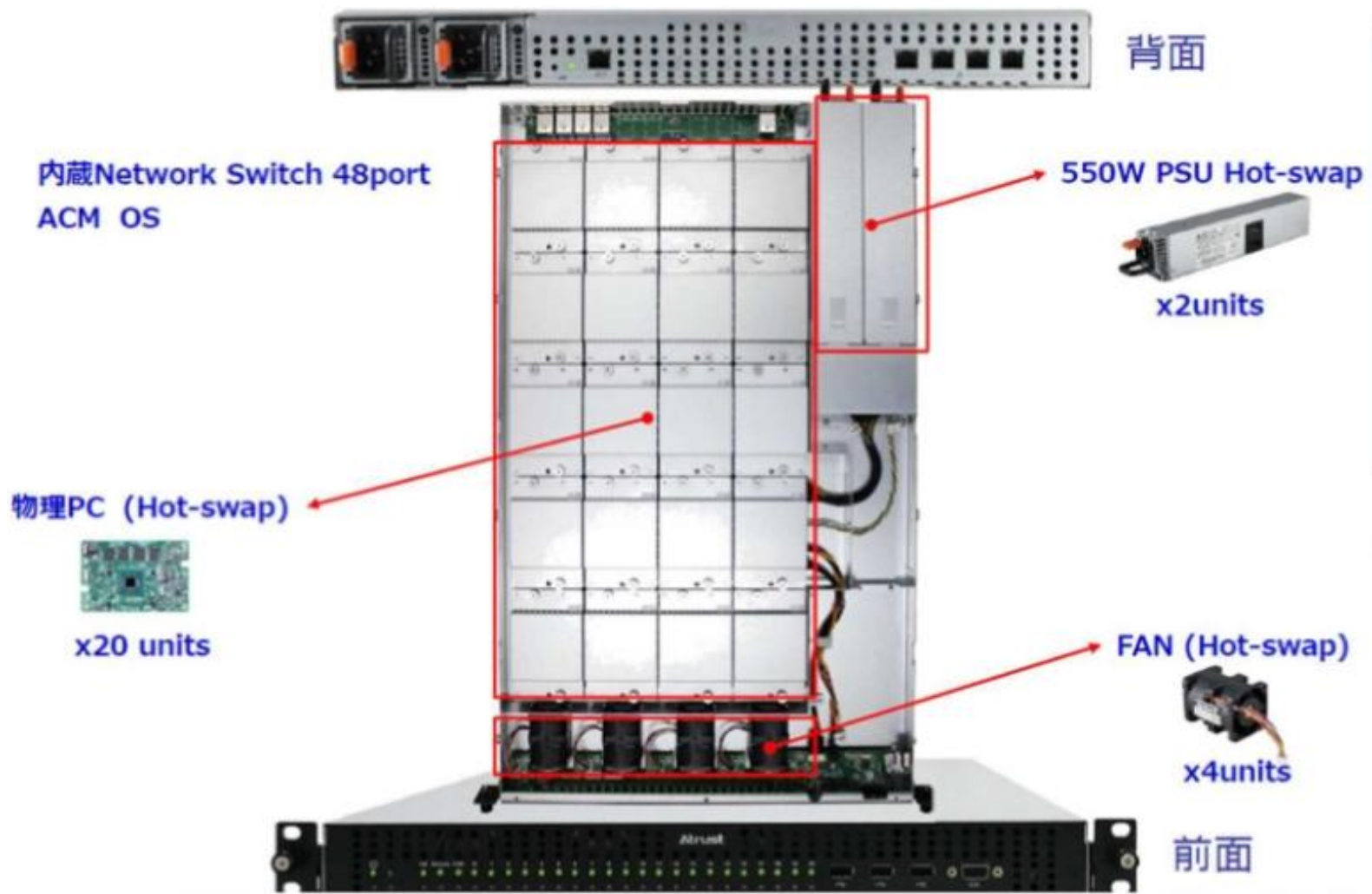
リモートPCアレイ製品仕様【インテル J6412 プロセッサ モデル】

項目		リモートPCアレイ200
筐体イメージ		
シャーシ	外形	1Uシャーシ(重量15.8kg) 43.8(H) × 430(W) × 736.6(D)
	スイッチ	KVM スイッチ ×1, イーサネットスイッチ ×1
	管理コンソール	Atrust コンソールマネジメント(ACM) ×1
	FAN	6個
	電源	ホットスワップ対応 550W x2個
	最大消費電力	最大580W
	カートリッジ搭載数	30カートリッジ
ノード	CPU	Intel J6412 4C / 2 GHz / Burst Frequency 2.6 GHz
	GPU	インテル Core UHD グラフィックス ※CPU内蔵
	Memory	8GB DDR4 / 16GB DDR4
	Storage	256GB NVMe SSD
	Network	GbE NIC Per PC Cartridge
	サポートOS	Microsoft Windows 11 ※OSは含まれておりません。

リモートPCアレイ製品仕様【インテル Core i7 プロセッサー モデル】 ※受注生産方式

項目		リモートPCアレイ120
筐体イメージ		
シャーシ	外形	2Uシャーシ(重量32kg) 86(H) x 430(W) x 864(D)
	スイッチ	KVM スイッチ(リモート対応) ×1, イーサネットスイッチ ×1
	管理コンソール	Atrust コンソールマネジメント(ACM) ×1
	FAN	6個
	電源	ホットスワップ対応 デュアル 2000W 冗長化 200~240Vac
	最大消費電力	最大1800W
	ノード搭載数	10ノード
ノード	CPU	Intel Core i7-13700E P-Core 8 1.90 GHz / E-Core 8 1.30 GHz
	GPU	NVIDIA A1000 PCI-E 3.0 x16 8GB
	Memory	32GB DDR5
	Storage	512GB M.2 SSD
	Network	Dual GbDual GbE NIC Per PC Cartridge
	サポートOS	Microsoft Windows 11 ※OSは含まれておりません。

実機写真 リモートPCアレイ100

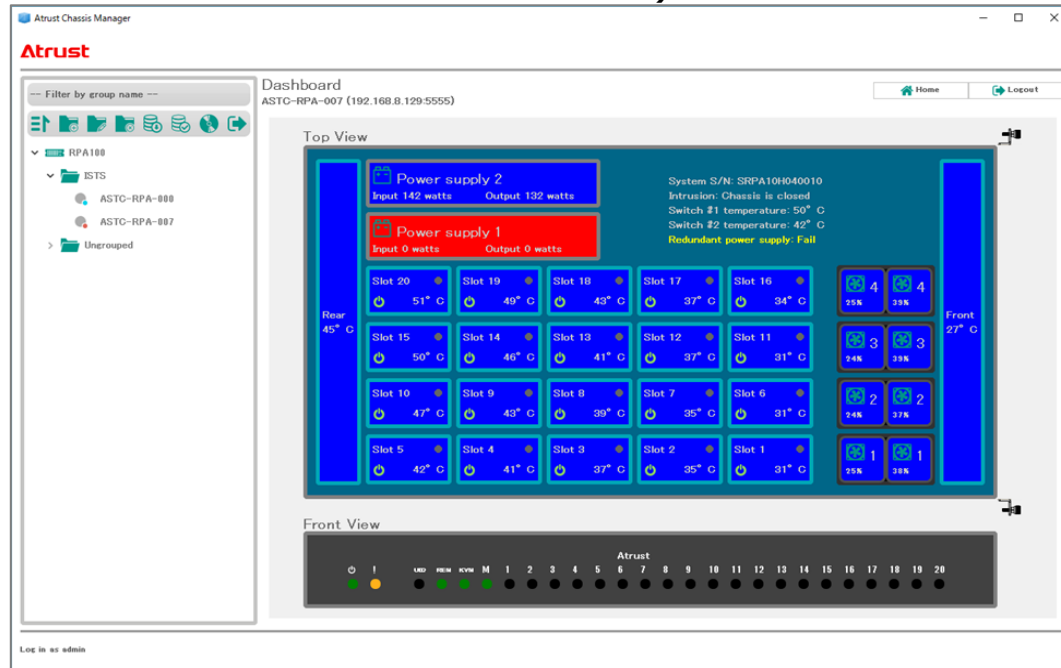


管理機能：Atrust Chassis Manager

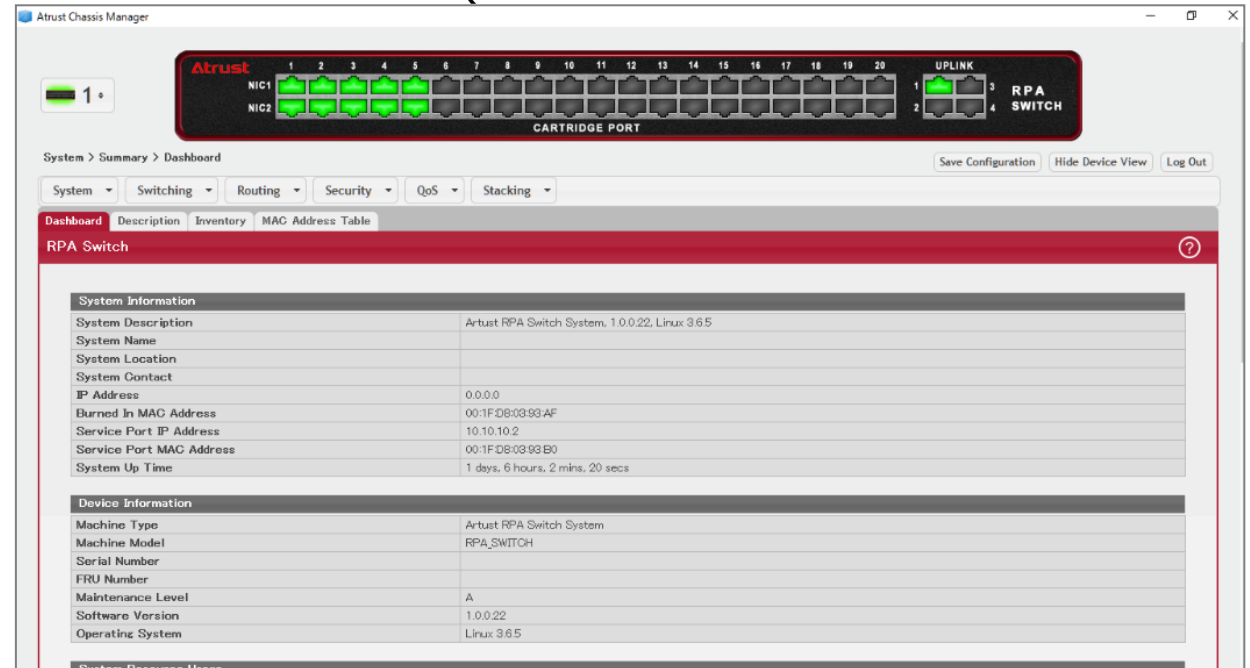
1.管理できること

シャーシ管理	PCカートリッジ管理	スイッチ管理
- 筐体情報：Firmware、ファン状態、電源状態、温度 - Firmwareアップデート - ACM管理IP設定(DHCP/固定IP) - シャーシ障害通知 - メール通知 - SNMPTrap - ユーザアカウント管理（ACM用ユーザ）	- 電源ON/OFF - OS操作（OSにAgentのインストールが必要） - シャットダウン、再起動 - ホスト名変更、ADに参加 - IP/Gateway設定	スイッチ管理 ※RPA50はスイッチが搭載されていないためスイッチ管理機能は非搭載

2.メニュー（ダッシュボード）

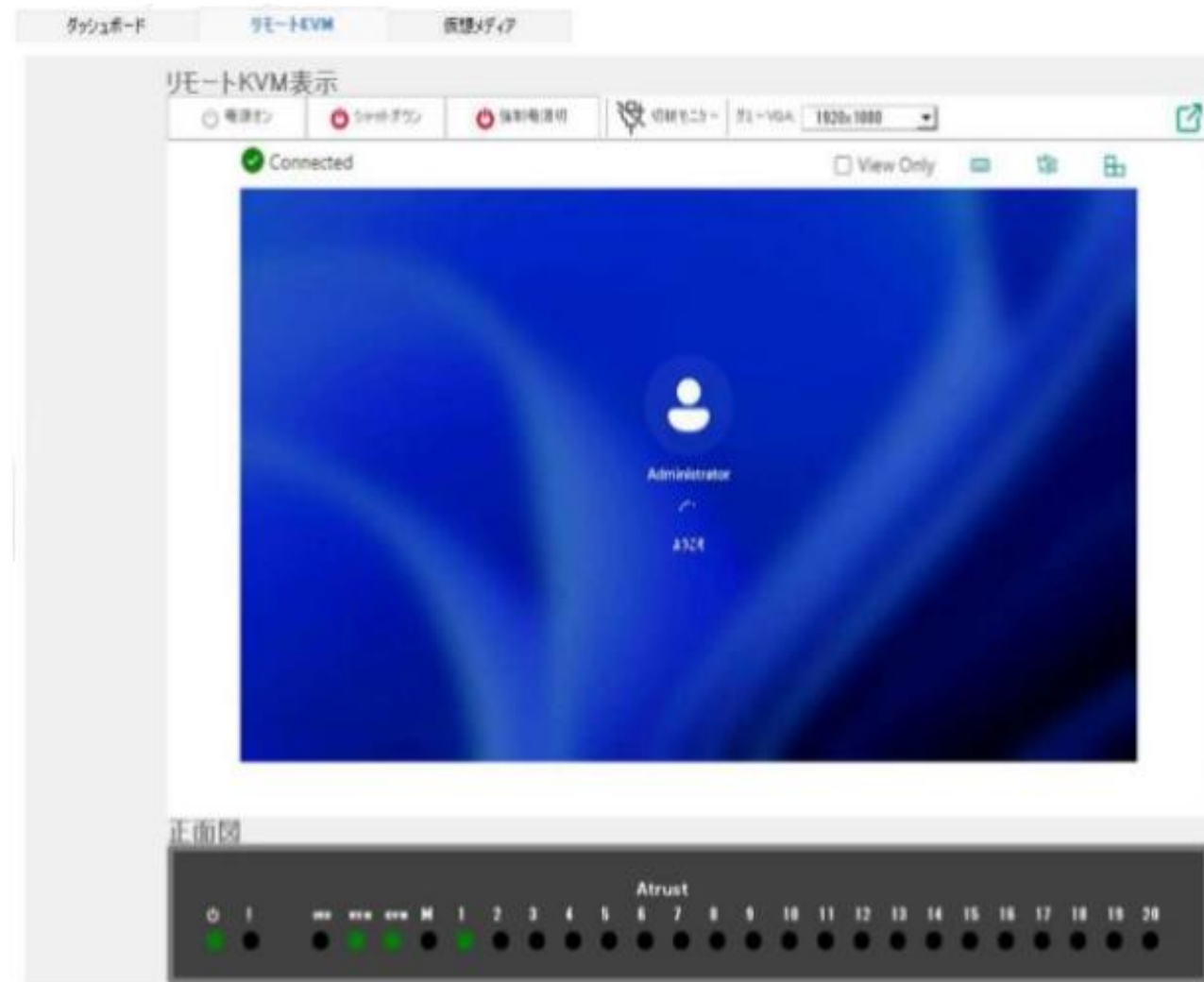
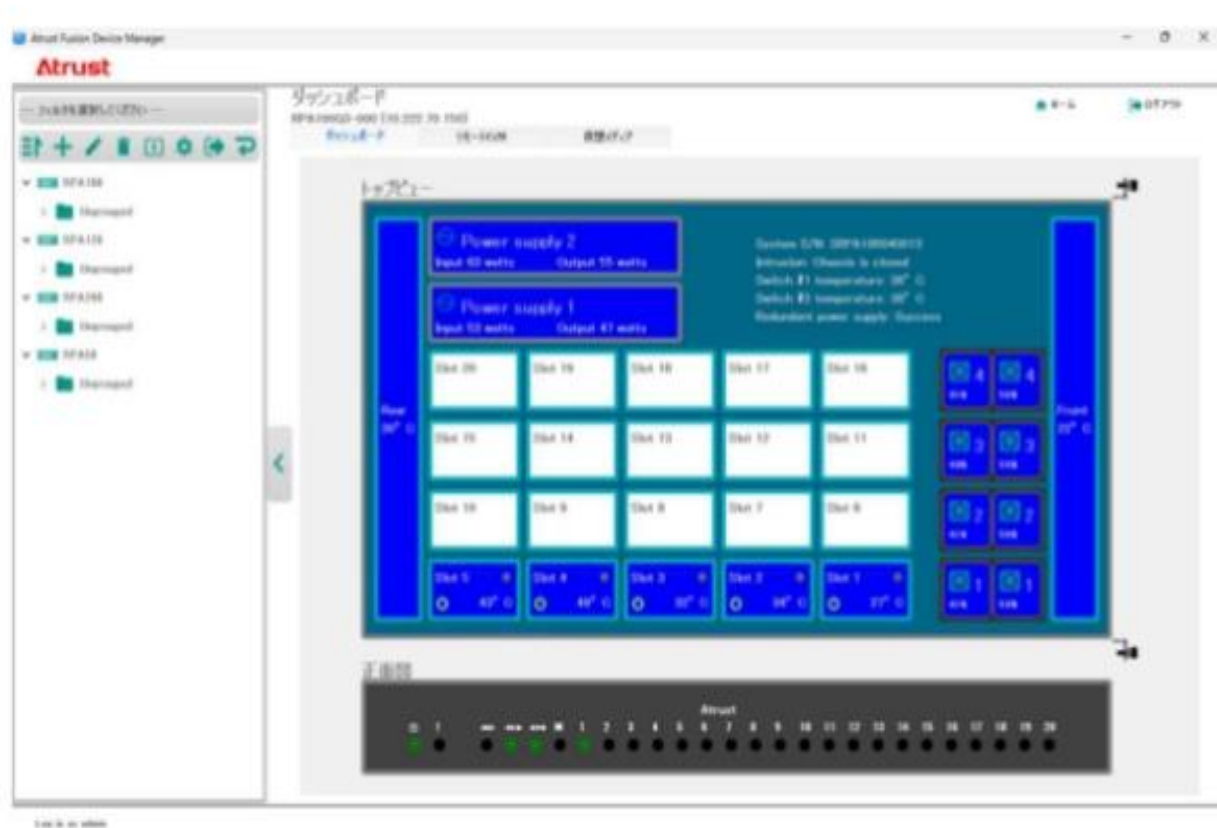


3.スイッチ設定画面(RPA100)



リモートKVM機能

リモートPCアレイ100/120 には、リモートKVM機能が搭載されました



導入事例

リモートPCアレイ 官公庁・地方自治体導入状況 (2026年7月現在)

リモートPCアレイ

民間企業導入に加え、官公庁・
地方自治体での導入検討が進捗



(導入事例公表済)

岡山市役所様

(導入事例公表済)

佐賀市役所様

女川町様

(導入事例公表済)

ひたちなか市様

(導入事例公表済)

横瀬町様

(導入事例公表済)

多摩市役所様

(導入事例公表済)

東京たま広域資源循環組合様

(導入事例公表済)

佐伯市役所様

(導入事例公表済)

西都市役所様

(導入事例公表済)

- ご導入済 65 自治体
- 落札済 0 自治体
- ご検討中 381 自治体

総務省とデジタル庁の指針について

令和7年3月のガイドライン改定のポイントについて

1. マイナンバー利用事務系に係る画面転送の方式について

- 「国・地方ネットワークの将来像及び実現シナリオに関する検討会報告書」（2024年6月）において「一人一台端末」の考え方が示されたことを受けて、ガイドラインの別紙として、現在のガイドラインに規定している対策や製品の動向を踏まえた方式を示す。
- 総論として、各団体の状況に応じ、利便性とコスト、リスク、セキュリティ等を総合的に勘案して、本別紙で規定している画面転送の方式の採用について判断することなどを規定。

出典 総務省ホームページより

国・地方ネットワークの将来像 検討報告会

2030年の姿

- ・ 国民・住民に、国・地方の行政サービスを、柔軟かつセキュア、安定的に提供可能
- ・ 国・地方のネットワーク基盤の共用化が行われ、ネットワークの効率性が向上
- ・ 国・地方の職員が、セキュリティを確保しつつ、一人一台のPCで効率的に業務ができ、テレワーク等の柔軟な働き方が可能

出典 デジタル庁ホームページより

ガイドライン マイナンバー端末への画面転送

「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」別紙

マイナンバー利用事務系に係る画面転送の方式について



総務省

令和7年3月28日

地方公共団体における
情報セキュリティポリシーに関する
ガイドライン(令和7年3月版)

平成13年3月30日 策定
令和7年3月28日 改定

総務省

ガイドライン マイナンバー系の画面転送方式利用

	接続元 (業務端末の設置場所)	画面転送の方式
通信経路(1)	LGWAN接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが異なるCSPである場合 インターネット接続系に端末が残る場合を(1)'とする
通信経路(2)	LGWAN接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが同一CSPである場合 インターネット接続系に端末が残る場合を(2)'とする
通信経路(3)	インターネット接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが異なるCSPである場合
通信経路(3)'	インターネット接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが異なるCSPである場合において、 LGWAN接続系からインターネットへブレイクアウト回線が存在する
通信経路(4)	インターネット接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが同一CSPである場合
通信経路(4)'	インターネット接続系	DaaS ※ガバメントクラウドと画面転送のDaaSが同一CSPである場合において、 LGWAN接続系からインターネットへブレイクアウト回線が存在する
通信経路(5)	LGWAN接続系	オンプレミス画面転送 (VDI/SBC) インターネット接続系に端末が残る場合を(5)'とする
通信経路(6)	インターネット接続系	オンプレミス画面転送 (VDI/SBC)
通信経路(7)	LGWAN接続系	オンプレミスセキュアブラウザ インターネット接続系に端末が残る場合を(7)'とする
通信経路(8)	インターネット接続系	オンプレミスセキュアブラウザ

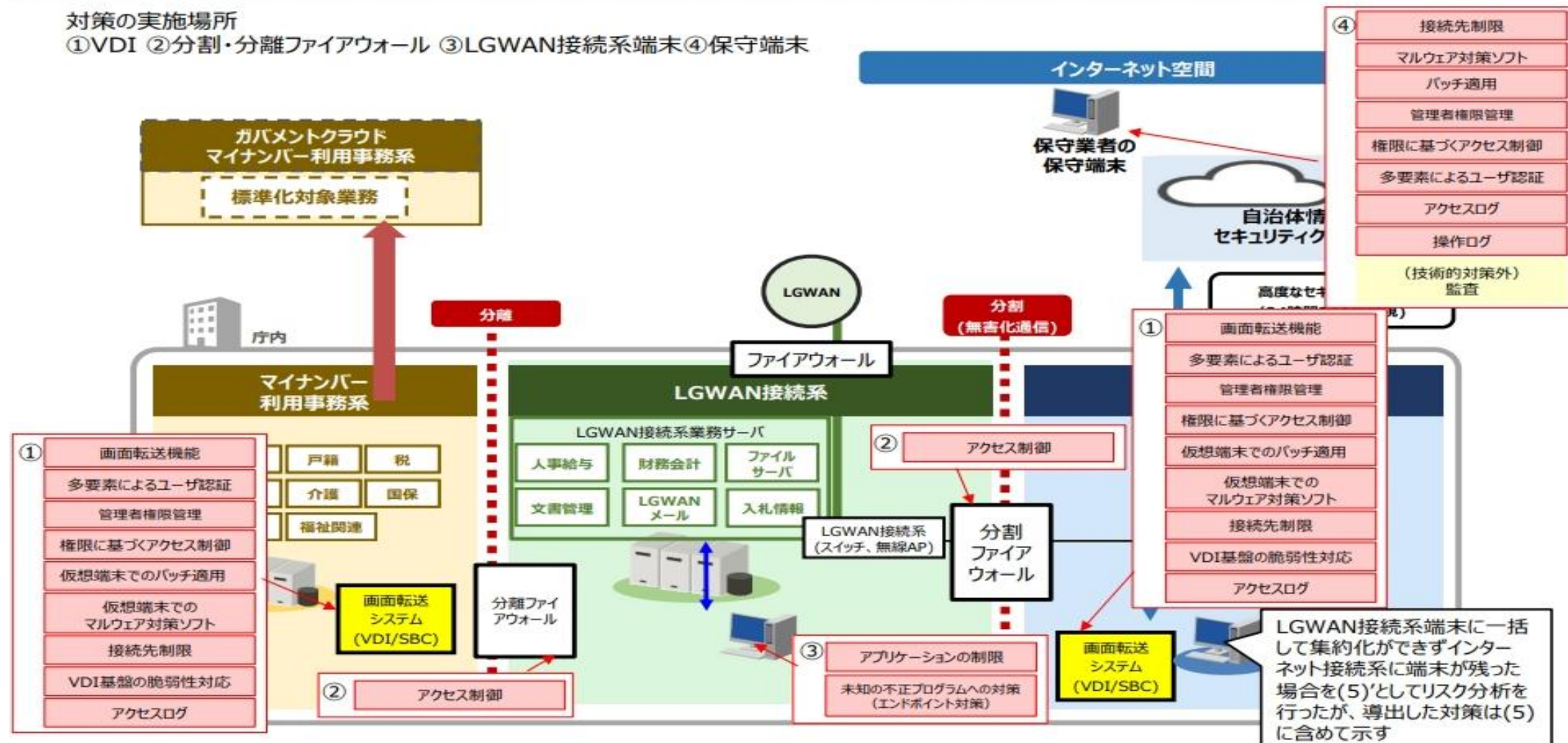
ガイドライン マイナンバー系の画面転送方式利用

通信経路 (5) LGWAN接続系端末に1 台化 オンプレミス 画面転送システムの対策

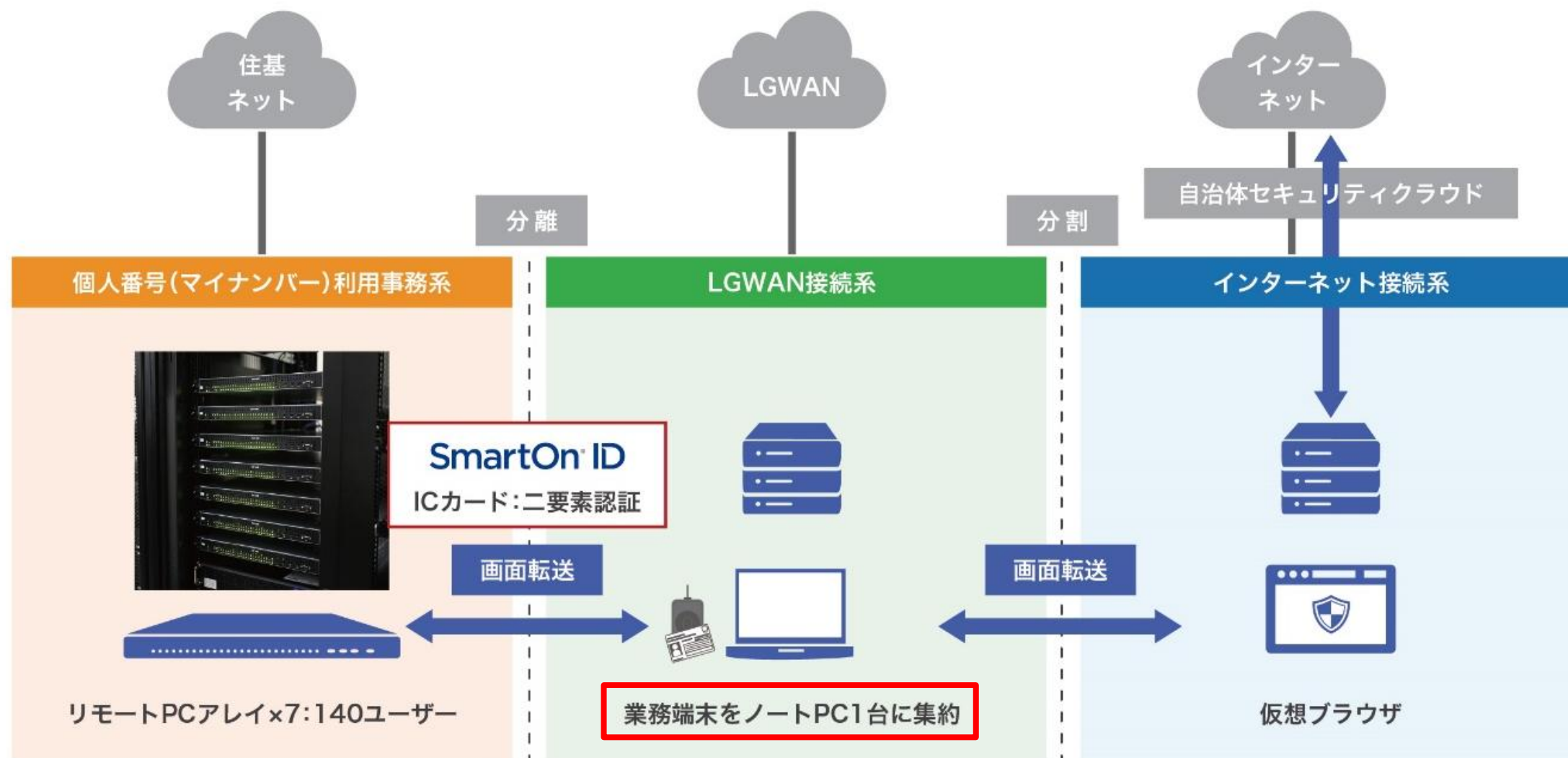
- ✓ αモデルの対策を原則とした上でLGWAN接続系からオンプレミス 画面転送システム（以下、VDI表記と両用）に接続する方式。
- ✓ リスクアセスメント結果を踏まえると、**αモデルの対策に、以下の図に示す対策を追加で実施**する必要がある。

対策の実施場所

①VDI ②分割・分離ファイアウォール ③LGWAN接続系端末④保守端末



ガイドラインに、下記オンプレ画面転送構成が明記されました



導入事例：宮崎県 西都市役所様



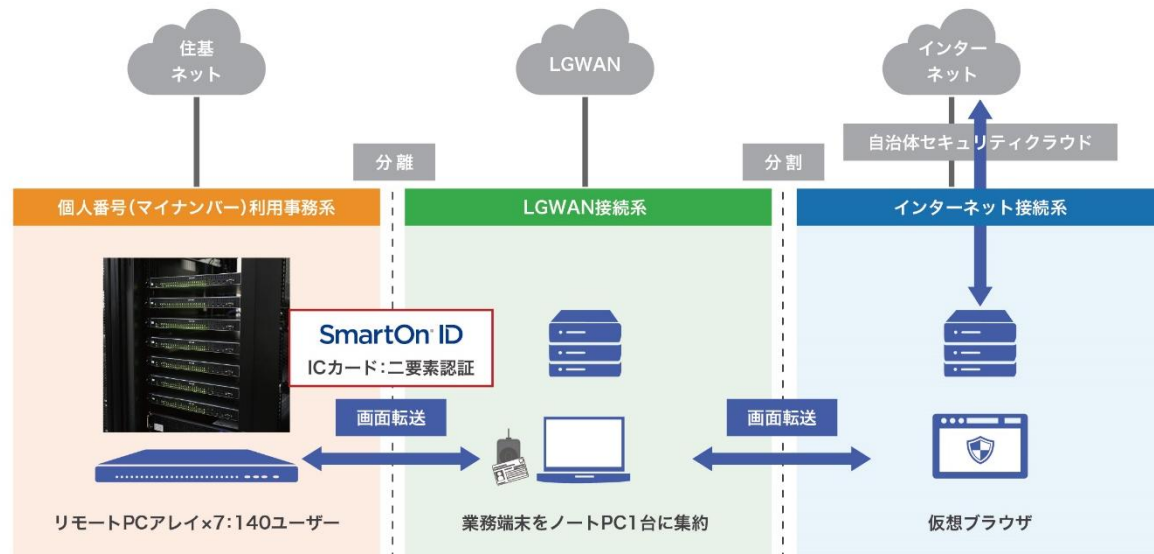
140台の個人番号利用事務系PCをリモートPCアレイで集約。執務スペース拡大とPC運用の効率化、コスト削減を実現

背景

個人番号利用事務系とLGWAN系は個別のノートPC2台を利用していたが、業務スペース問題と物理PC管理コストが課題になりLGWAN接続系のPC1台から3系統のネットワークにアクセス可能なシステムの構築を検討した

選定理由

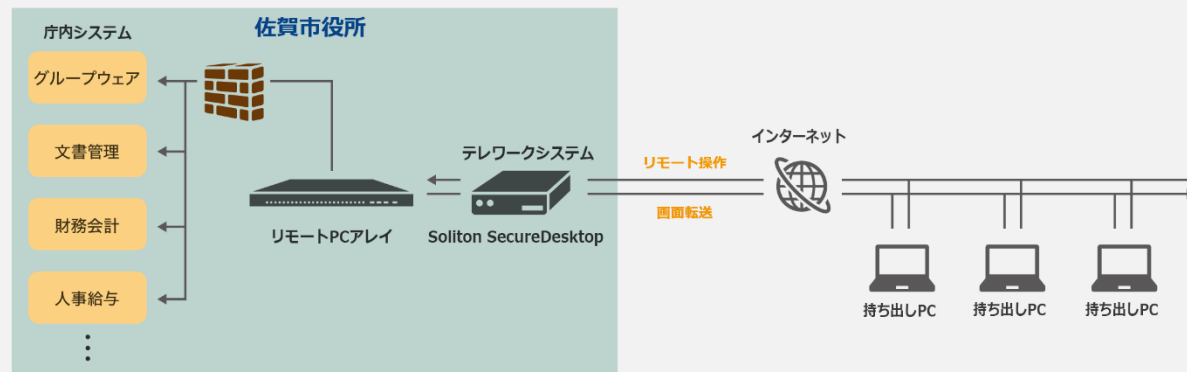
- ・ VDIに比べて低コストでの導入が可能
- ・ 宮崎県内の自治体を含む、多くの導入実績
- ・ サーバルームに集約できるためセキュリティ性が高い



導入事例：佐賀県 佐賀市役所様



システム概念図



導入コストの削減と省スペースを実現しながら、200ユーザーのテレワーク環境を短期間で構築

背景

コロナ禍により、職員の出勤抑制が必要となり、自宅などでも庁舎内と同様にPCを使用した業務が行えるテレワークの必要性が急激に拡大した

選定理由

- 200ユーザー規模のテレワーク環境を約6ヵ月間と短期間での構築が必要
- リモート接続先PCのスペース効率化と管理性の向上
- 既存のインターネット分離環境を大きく変えずに導入が可能

導入事例：宮城県 女川町役場 様



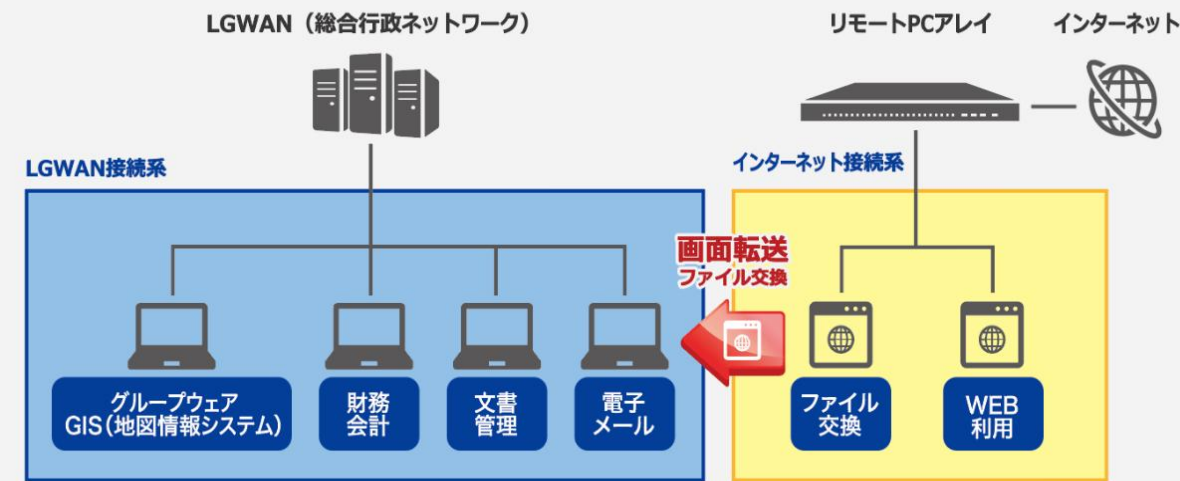
『リモートPCアレイ200』を6台 (端末180台相当) 導入

背景

- ・ 総務省による情報セキュリティ対策の強化、庁内情報システムの再構築
- ・ LGWAN (総合行政ネットワーク)とインターネットを分離

導入効果

- ・ 庁内LGWANネットワークのPCから安全にアクセスすることが可能
- ・ 短期間かつ低コストで、ストレスなく新システムに移行



大分県佐伯市役所様 ～RPA用途～



セミナー申込みお問い合わせ

HOMEソリューション製品情報導入事例イベント情報企業情報リクルート

HOME導入事例RPA/AI-OCR/OnRPA®

OnRPA®/リモートPCアレイ (大分県佐伯市 様)

WinActorの全庁展開を見据えたロケーションフリーなRPA環境に「OnRPA」と「リモートPCアレイ」を採用
ライセンス共有によるコスト低減にも期待



大分県佐伯市では、令和2年にWinActorを導入しAI-OCRとの連携による紙業務の自動化にも対応。この1年でRPAによる業務自動化を推進したこともあり利用部門の増加が見込まれていました。しかし、従来のWinActorの利用環境にライセンスを追加するだけではコスト的にも利便性にも課題があると判断して、全庁展開も視野にロケーションフリーなRPA環境を「OnRPA」と「リモートPCアレイ」で構築しました。

WinActorの導入などDXを推進される総務部 情報推進課情報化推進係 主任の糸長氏に伺いました。

各業務担当部門

管理者
自席から
シナリオ作成
メンテナンス

IC Card ICカード IC Card
個人番号利用事務系業務PC

利用者
自席から
シナリオ実行

LGWAN業務PC

サーバールーム (ロボPC)

個人番号利用事務系ネットワーク

カートリッジPC (ロボPC) WinActor® シナリオ実行

リモートPCアレイ

カートリッジPC (ロボPC) WinActor® シナリオ実行

LGWAN系ネットワーク

リモートデスクトップ接続 (解像度調整)

OnRPA

リモートデスクトップ接続 (解像度調整)

OnRPA

WinActorの全庁展開を見据えたロケーションフリーなRPA環境に「OnRPA」と「リモートPCアレイ」を採用 ライセンス共有によるコスト低減にも期待

背景

季節依存の業務では一時的にロボPCを増強する必要があり、コスト増となり自動化による改善効果が低減してしまうことが懸念

導入効果

余っていた端末の有効活用
省スペース化

導入事例：セコムトラストシステムズ株式会社様



信頼される安心を、社会へ。

SECOM

セコムトラストシステムズ株式会社

セコムグループの情報・ネットワークシステムを担う
セコムトラストシステムズ株式会社様が、仮想デスクトップ
基盤として「リモートPCアレイ」を採用。**セコムグループ**
へ7,700台（385シャーシ）展開されました。

導入効果：

旧環境からリモートPCアレイに移行し、パフォーマンスが
大幅に改善。ユーザーの満足度が向上。

また、ハードウェア障害も**18ヶ月間の月間故障率が0.02%**
以下と非常に少なく、運用面の負荷が大幅に低減。

https://www.ascentech.co.jp/news/press/pr180424_01.html

Q1 デュアルモニター環境での表示や操作の挙動はどのようになりますか？

A それぞれのモニターに「LGWAN系」と「マイナンバー系」を別々に表示することができます。もちろん、ひとつの画面を大きく広げて使うことも可能です。※表示する画面を切り替える際は、一度だけ再接続の操作が必要になります。

Q2 「LGWAN系」と「マイナンバー系」のネットワーク間で、コピー＆ペーストは制御できますか？

A Windowsの標準設定を使って、コピー＆ペーストの許可や禁止をまとめて管理できます。「片方からだけコピーできるようにしたい」といった、より細かなルールを作りたい場合は、外部のツール（Soliton Secure Workspaceなど）を組み合わせ対応することもできます。

Q3 実機での評価を行いたいのですが、検証用の貸出機は用意されていますか？

A はい、実際にお試しいただける無料のテスト用機材をご用意しています。お客様の検証スケジュールや規模に合わせて、最適な組み合わせの機材（リモートPCアレイシリーズ）をご提案しますので、担当営業またはホームページの窓口からお気軽にご相談ください。

本日のリモートPCアレイご紹介 まとめ



コストと準備期間を大きく抑える

一般的なVDI（仮想デスクトップ）に比べて、初期コストは約半分、準備にかかる期間は約3分の1に抑えられます。複雑な設計や、高いライセンス費用も必要ありません。



ガイドラインに沿った安心のネットワーク分離

総務省が示すセキュリティ対策にしっかり対応。画面だけを安全に転送するため、机の上に専用のPCを何台も並べることなく、ネットワークをきれいに分けることができます。



高い信頼性と、管理の手間を減らす仕組み

セコム様をはじめとする大企業や官公庁での豊富な実績があり、安定して動き続ける仕組みが整っています。それぞれのPC管理もサーバー室でまとめて行えるため、現場の手間が軽くなります。



デスク周りがすっきり、快適な作業環境へ

これまでに机の上を占領していた「マイナンバー用の専用PC」を、サーバー室へすっきりとまとめます。机の上が広く使えるようになり、何台ものPCを使い分ける面倒な手間もなくなります。



ascentech